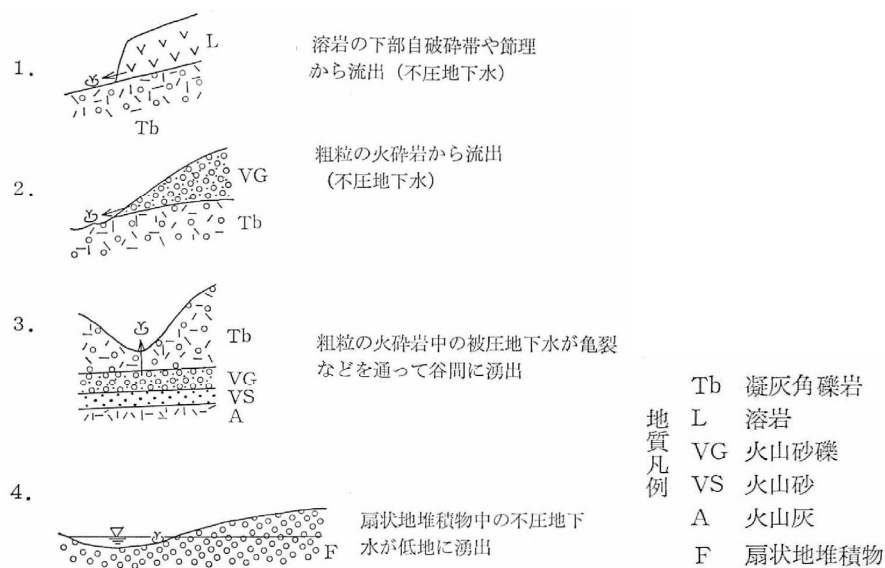


地形・地質

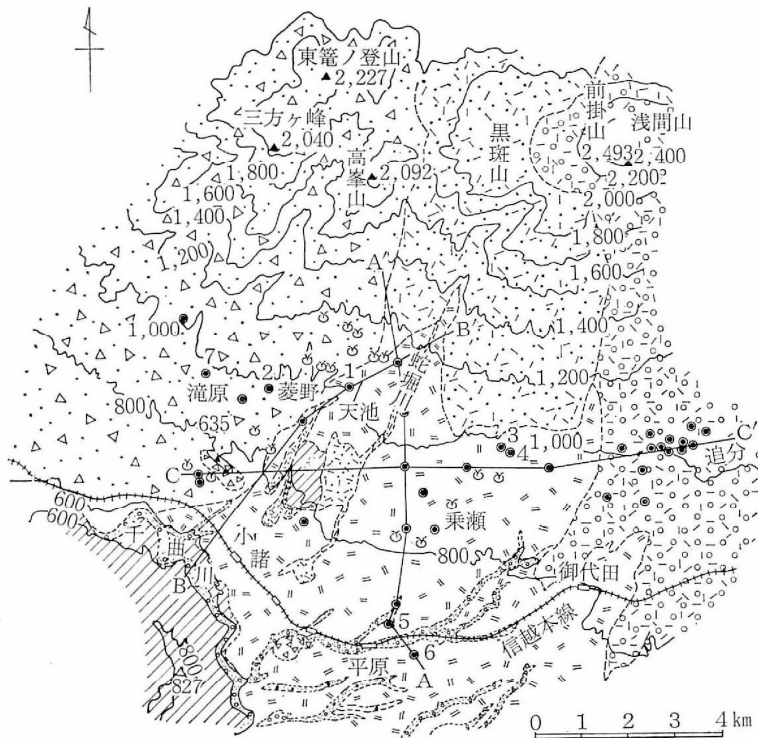
浅間火山は群馬・長野県境に位置する活火山です。浅間火山は複式成層火山で、本体を構成する主な地層は、古期のものから順に黒斑山噴出物・軽石流堆積物・前掛山噴出物などです。

地下水

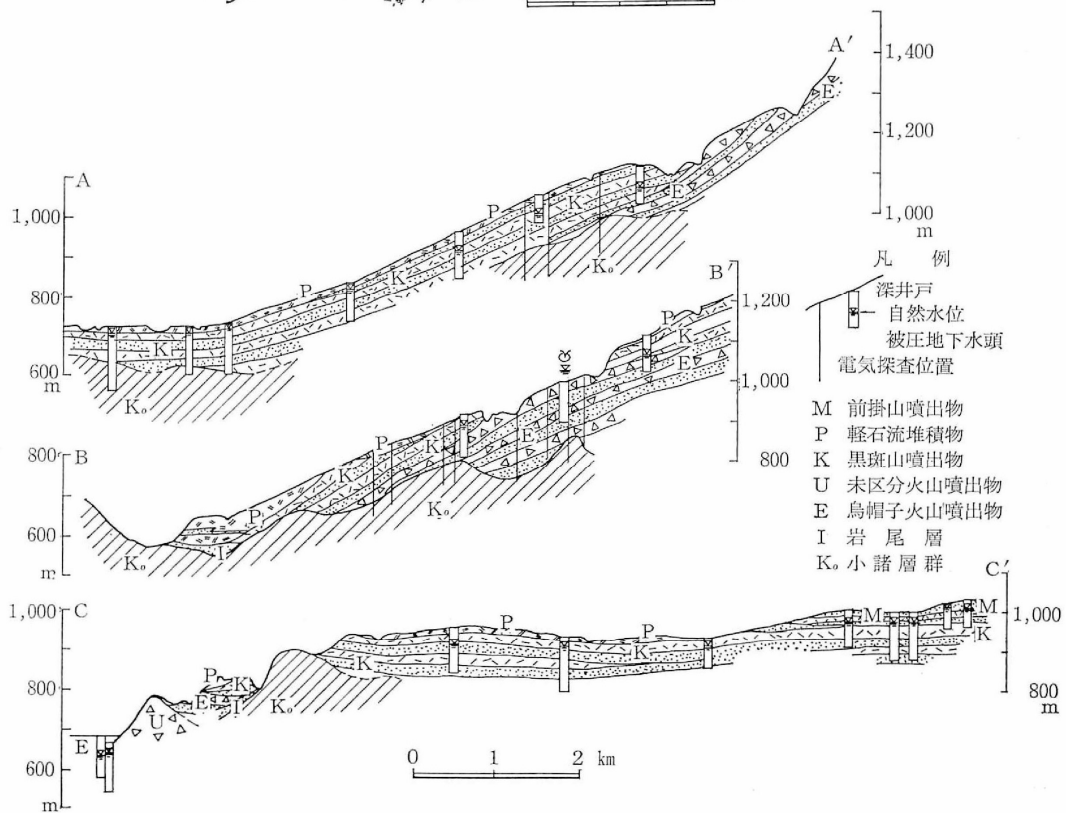
水文地質上の基盤層は小諸層群で、これを覆う烏帽子・浅間の両火山噴出物の中に深層地下水の帯水層を挟在しています。帯水層となっている地層は、溶岩および火山砂、火山砂礫など粒度の粗い火砕岩類です。溶岩も有力な帯水層です。



浅間火山付近の湧水の種類



時代	地層名	凡例	
		水文地質図	水文地質断面図
第 四 新 世	沖積層		
	前掛山噴出物		
	浅間山噴出物		
	軽石流堆積物		
	黒斑山噴出物		
	未区分火山噴出物		
新第三紀	鳥帽子火山噴出物		
	岩尾層		
新第三紀	小諸層群		



浅間火山周辺水文地質図

出典 日本の地下水（農業用地下水研究グループ,1986）（一部加筆）

「日本の地下水」では全国の地下水盆の概要が紹介されています。各地下水盆の概要を紹介している頁と関連する論文等を、下記の Web ページで閲覧できます。

<http://www.jagh.jp/jp/g/activities/committee/research/gwdb.html>（日本地下水学会）